

上毛町体育協会加盟団体の紹介

私たち、保育園児から一般まで総勢28名が楽しく、時には厳しく練習をし、汗を流しています。

礼儀を重んじ、強い心と体を創ることを目標とし、大会にも積極的に出場しています。

●練習日時 毎週月・水・金曜 18:30~21:30

●練習場所 南吉富小学校

●問い合わせ先 後藤 恭佑さん TEL 090-4771-3534

好天に恵まれた秋季大運動会

9月24日(日)に、友枝小学校と西吉富小学校で秋季大運動会が開催されました。両校とも、子どもたちは元気よく素晴らしい演技を見てくれました。また、保護者、地域の方々、来賓の皆様にも参加していただき、秋の楽しい一日を過ごすことができました。ご声援・ご協力ありがとうございました。



▲友枝小学校



▲西吉富小学校

上毛町少年海外体験学習「バンコク友好の翼」

国立チュラローンコーン大学附属小学校児童28名が上毛町を訪れました

タイ・バンコクにあるチュラローンコーン大学附属小学校から5年生児童28名が、9月25日(月)から10月2日(月)の間、上毛町を訪れました。滞在期間中に町内小学校との体験交流や、日本の家庭生活を体験するホームステイ、両国の交流を記念する植樹、ホストファミリーの小学5年生児童の交流会など様々な体験交流を行いました。

南吉富小学校ではけん玉や紙相撲などで昔遊びを行いました。友枝小学校では書道の体験を通して漢字を学びました。西吉富小学校では生け花体験。唐原小学校では綱引きや玉入れなどのスポーツ体験を通じた交流を行いました。また、南吉富小学校、友枝小学校では給食も体験しました。

9月25日は、大池公園ふれあいの里で両国の交流を記念し、植樹を行いました。記念植樹には、8月にバンコクへ渡航研修を行った小学6年生児童の団員と、今回の訪日でホストファミリーになった小学5年生児童、立命館アジア太平洋大学留学生らが参加し、イロハモミジを植樹しました。植樹を終えた後は、大平楽ぶらり劇場で交流会を行い、舞踊ショーの鑑賞を通じて交流しました。

9月30日は、道の駅しんよしとみ「ピツツエリアフィエロ」で本格ピツツアを食べた後、大池公園で開催された竹灯籠祭に参加し、公園を埋め尽くす幻想的な光に感動した様子でした。また、南吉富小での交流でチュラローンコーン大学附属小学校児童が作った灯籠も並びました。他にも日本の夏祭りを彷彿させる店が並び、射的やくじ引きなど日本の祭りを体験しました。この日は、ホストファミリーの小学5年生児童も参加し、両国の子どもたちの笑顔があふれた交流会になりました。町は、この交流を通じて町の次代を担う児童たちが、より広い視野に立った物の見方、考え方ができる国際感覚をもつた青少年に育つことを期待しています。



日本空手協会豊築支部新吉富教室



瑞宝双光章

高野 保輔 氏(大ノ瀬)

高野氏は昭和31年から平成21年までの53年間、上毛町内の小中学校において学校歯科医を務め、学校における歯科保健管理について適切な助言を行い、児童生徒の口腔衛生の向上に尽力されました。

高齢者叙勲は88歳になられた方を対象に贈られるもので、高野氏は永年の功労が認められ瑞宝双光章を受章されました。



第12回上毛町ソフトボール大会結果

10月1日(日)、多目的運動広場で第12回上毛町ソフトボール大会が開催されました。町内各地区から11チーム176名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

優勝	大南ソフトボールクラブ
準優勝	ポスト
最優秀選手賞	重吉 保司(大南ソフトボールクラブ)
敢闘賞	坂田 耕平(ポスト)



▲大南ソフトボールクラブ



▲ポスト

竹灯籠の灯りで大池公園が幻想的な世界へ上毛町灯籠祭

9月30日(土)、10月1日(日)の2日間、大池公園駐車場をメイン会場として、上毛町灯籠祭が開催されました。当日々、1万個を超える竹灯籠やペットボトル灯籠をはじめ、小倉城庭園の協力により借用した虎の灯籠も登場するなど、灯籠の創り出す幻想的な灯りが大池公園を包みました。

9月30日は、ステージイベントとして、町内の子ども神樂3団体(成恒・友枝・唐原)、Dream's、上毛龍神太鼓などが登場。また、地域づくり協議会、大平楽、道の駅しんよしとみ、社会福祉協議会から模擬店の出店もあり、町内外から約1,000人が来場し、会場は大いに盛り上がりました。

さらに今回は、灯籠祭を町の新たな魅力発信につなげようと、地域づくり協議会、上毛祭実行委員会、商工会、町内企業、各種団体などから御協力をいただき、多くのボランティアスタッフに事前準備から当日の運営までを手がけていただきました。上毛町民の力が結集した灯籠祭。大盛況の2日間となりました。



幻想的な灯りと松明の炎が秋の里山を彩る西友枝とうろう祭

9月23日(土)、西友枝体験交流センター「ゆいきらら」において「西友枝とうろう祭」が開催され、地元産品や特製の「しし鍋」、つきたてのお餅などの秋の味覚を求めて多くの来場者でにぎわいました。ステージでは、オーロラ源星中津太鼓、上毛龍神太鼓、こうげ音楽俱楽部、友枝子供神楽が出演し、大いに盛り上がりしました。夕方からは、竹灯籠や紙灯籠の幻想的な灯りと松明の炎が秋の里山の夜を彩る中、友枝神楽の躍動感ある舞いに皆さん酔いしっていました。

